

研究における情報の公開について

大分大学福祉健康科学部では下記の研究を実施しております。研究対象者となられる方それぞれから同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究機関名	大分大学福祉健康科学部
研究課題名	嚥下筋力と身体機能および口腔機能の関連性における探索的研究
研究期間	倫理委員会承認後 ～ 令和 9 年 3 月まで
研究の意義、目的	高齢者の肺炎においては、その多くが誤嚥性肺炎であり、高齢者では誤嚥性肺炎の対策が重要とされています。高齢者の嚥下機能障害の原因は老化や疾患による嚥下関連筋力の低下、口腔内細菌の増加、免疫力の低下、口腔内感覚の低下が報告されています。特に嚥下関連筋力は、リハビリテーションの効果測定で測定されておりますが、臨床現場では嚥下機能障害患者と健常高齢者との頸部前屈筋力のカットオフ値（嚥下障害がある方とない方の境目となる基準となる値）、健常高齢者の年齢別の平均値（基準値）は明らかにされておりません。本研究の目的は、健常高齢者の年齢別の平均値（基準値）を明らかにすることです。これらが明らかになれば、摂食嚥下リハビリテーションや介護予防の分野において、嚥下関連筋力からみた、新たな介入方法の展開につながるのではないかと考えられます。
方法（使用する資料・情報）	既に令和 7 年度週 1 通いの場体力測定会で、測定した身体機能、口腔機能、アンケート調査項目を杵築市より受領して研究を行います。本研究では新たに検査は行いません。
個人情報の取り扱い	研究責任者が受領するデータには個人が特定できる情報は含まれません。解析の際には研究 ID にて仮名加工されたデータを使用します。受領したデータは研究責任者が鍵のかかる書庫にて保管します。研究終了後は、大分大学の規定に従って処分します。得られた結果は学会や学術雑誌に公表されますが、発表内容に個人情報が含まれることはありません。なお、本研究は大分大学福祉健康科学部倫理委員会の承認を得て実施します。
研究への参加について	本研究では、既にデータ収集が終了したデータを用いて研究を実施しますが、あなたが自身の体力測定データやアンケート結果を研究に使用してほしくないと思った場合は、あなたに一切の不利益を被ることなく、データを取り消すことができます。その際は、それまでの結果はすべて削除・破棄され、それらが研究に用いられることはありません。その際は以下の、研究責任者問い合わせ先にご連絡ください。
研究責任者問合せ先	研究責任者氏名：田中 健一朗 連絡先：097-554-6232

※研究責任者は 1 枚にまとまるように記載すること